

# 報 告 書

平成 2 1 年 3 月 定例会における議会報告会			
開 催 日 時	平成 2 1 年 5 月 2 6 日 ( 火 ) PM 7 時 0 0 分 ~ PM 9 時 0 1 分		
開 催 場 所	北小松島公民館		
出 席 議 員	佐野議長・石原副議長	立川予算決算・総務常任委員長	宮崎産業建設常任委員長
	井村文教厚生常任委員長	天羽・出口・高木・安平・池淵	
	司 会 者	大木 進	記録・報告者 北野 恒男
	設営・運営者	大和 肇	
参 加 人 数	6 1 名		
主 要 提 言 等	1 . 司会 本日の予定について説明		
	2 . 佐野議長挨拶		
	3 . 出席議員の自己紹介		
	4 . 常任委員会報告		
	(1)	予算決算常任委員会	立川 邦男 委員長
	(2)	総務常任委員会	立川 邦男 委員長
	(3)	産業建設常任委員会	宮崎 欽司 委員長
	(4)	文教厚生常任委員会	井村 保裕 委員長
	以下については別紙		
	5 . 各委員長報告に対する質疑		
6 . 議会に対する要望、提言等			

小松島市議会議長 様

平成21年6月3日

議会報告会実施要綱第 1 0 条第 1 項の規定により提出します。

大和 肇 印

大木 進 印

北野 恒男 印

## 5. 委員長報告に対する質疑

1. 常任委員会が4つあるが、委員長は分担してやるべきではないか。
2. 普通建設事業費が3.6%しかない常任委員会について。
3. 国保税が高い、メスを入れるべきではないか。

答弁

議長 去年6月、予算決算常任委員会はなかった。決算特別委員会の委員長になってもらった。決算を予算に反映しなければならないため、6月に手分けする。

宮崎委員長 産建委員会は、土木と競輪がある。6月に総務委員会と合併する。

井村委員長 介護保険ではないか。不公平感の意見を聞いており、今後、やりやすい報告に努める。

市民として報告の中で生活のことが気になる。小松島市の所得は4市の中で最低、全国平均の半分である。小松島の所得は。

宮崎委員長 250～260万位、阿南市は最近落ちてきている。小松島市は高齢化率が高い。企業がない。

議長 全国の4～5万の市税は50～60億ある。小松島市の市税は44億、以前は市税が全部人件費となっていたが、最近の人件費は31億である。大きい企業がない。今後、企業誘致が必要である。

市の財政は現状5億8千5百万の赤字、起債許可水準の6.2億に近い。7億6千8百万の赤字の見込みであった。大変な危機に直面している。前回の報告会で再建団体にさせないと言っていた。類似団体とはどういう団体か。

天羽議員 人口が同じぐらいで財政状況がよく似た都市を言う。

他市と比較して、市長、副市長は割合が低いが、議長の最高は59万8千

円で47万2千は70%~80%もらっている。金がないところからこのようにもらって大丈夫か。減額を元に戻しているが。

議長 他市と比較、合併して人数が多く、報酬がそのままになっている。生活できない、高いと思っていない。議員がチェックして削減に努めている。

宮崎委員長 議員報酬を下げようということがあったが、定数を減らしている。視察も少なくしている。政務調査費も半分以下しか使っていない。これからも定数を減らすか検討していく。専門職並みになってきている、39万1千円が安いとは言えないが、職員と比較して退職金もない、年金も下がってきている。

小松島市一般会計、家計に例えて見ると

269万 91万 現状でできるものができていない。

ドイツでは市議会全員がボランティア

ボランティアについて政務調査で見えてきて、報告してください。

国、県の施策について、一切進行していない。都市計画道路、市は介入されているのか。実際に1メートルも出来ていない。計画があるため制限されている。制限だけほとくのはおかしい、金がないから出来ないではおかしい。

議長 都市計画、昭和47年から進んでいないのが現状、地元の意見として、市として見直す。

池淵議員 市の都市計画審議会でも審議していく。

議員の給料について、本市は19名、松茂町は16名から12名にする。トータルで見なければならぬ。議員が少ない、シビアにやっていただきたい。大局的に少数精鋭主義やっていただきたい。

## 6. 議会に対しての要望、提言等

2年後のアナログについて、今まで市議会の取り組みは

立川委員長 以前にケーブルテレビ、第3セクターについて質問したことがある。

今のアンテナで見られるように働きかけをしていただきたい。市民に費用の負担をかけないように。

宮崎委員長 生活保護は無料にする。

天羽議員 市営住宅は地デジ対応の予算を3月に計上している。

座ぶとん全員にあたっているか、気配りしたか

1. 草刈った後、処分していない。
2. 大型市営バスが1人2人で走っている。どこでも手を上げたら乗れる小さな車にしては。
3. 新聞、段ボールについて、業者と協議してほしい。
4. 汲み取りが2業者しかない。なぜ2業者に限定か。
5. 野積みの処分は
6. 市所有の遊休地の処分は。買いたい人もいる。
7. 公民館で冠婚葬祭出来るように
8. 阪神大震災、火災で死亡が多いのは消火栓が合わなかった。本当の災害を想定した訓練が必要。日の峰団地が避難場所、案内がありません。備蓄、和田島おかしい。期限がきたらどうしているのか、払い下げするのか。最低ライフライン、食物、水、火、生理用品、医薬品・・・

天災、対応するのは皆様です。

答弁は文書でください。

小学校の木の処分について、エコの方向に持っていくように、堆積できるコンポスト

ター配付してほしい。

立川委員長 ケースバイケースで考えている。現場より意見出してほしい。

議会だよりで同じ質問を4人がしている、なぜ同じような質問をするのか。

出口議会運営委員長

同じ質問今まで多々あったが、今は通告の時点で質問者が集まって調整会議をしている。質問は制限できないので4人が4人とも同じ質問でなく、角度を変えて質問している。同じ質問がないよう調整会議を続けていきたい。

議長 答えは、議会だよりで報告します。

池淵議員 個別については個別にします。

以上、報告します。